

栃木県立宇都宮清陵高等学校設置計画概要

1 新校の基本的枠組み

(1) 第三期県立高等学校再編計画

- ・R9 宇清高をフレックス・ハイスクールへ再編し、宇工高定時制と宇商高定時制を統合
- ・R11 宇高通信制の収容定員の一部を新校に移設

(2) 校名及び命名の趣旨 「栃木県立宇都宮清陵高等学校」

- ・現校名に対する地域の愛着を尊重
- ・「宇都宮清陵」に込められた建学の精神を継承していくことへの期待

(3) 開校年月日 令和9(2027)年4月1日

(4) 設置内容

定時制	普通科	午前部募集定員 80 人、午後部募集定員 80 人	R9～募集開始
通信制	普通科	収容定員 470 人 (R11～募集開始)	R11～募集開始

(5) 入学者選抜

- ・「栃木県立高等学校入学者選抜の方針」(R7.6.13)に定められた各選抜を実施
- ・年度の後期から入学を許可するための「秋季選抜」を実施

2 スクール・ミッション、スクール・ポリシー、校訓

(1) スクール・ミッション

一人一人の多様な学習ニーズに柔軟に応える教育活動を通して、個性を発揮しながら社会で活躍する人材を育成する学校

(2) スクール・ポリシー

ア グラデュエーション・ポリシー

- 社会的自立に必要な自己管理能力と基礎的・基本的な学力を育成します。【自立】
- 目標に向けて、自ら考え、主体的に探究していく姿勢や態度を育成します。【自導】
- 自分の良さや個性を理解し、自他の人権を尊重しながら、他者と協働できる力を育成します。【自尊他尊】

イ カリキュラム・ポリシー

定時制課程	通信制課程
○多様な選択科目や少人数授業により、一人一人の生活スタイルや学習ペースに応じた教育活動を展開します。 ○自己実現に向けたよりよい学校生活を送れるよう、スクールカウンセラー等と連携した教育支援体制を整えます。 ○一人一人の個性を生かしながら主体的・協働的に取り組める学校行事や地域との連携活動等を実施します。	○一人一人の学習ペースに応じたレポート課題及び面接指導により、計画的な自学自習をサポートします。 ○学習や進路、生活に関する悩みなどにきめ細かく対応できるような支援の体制を整えます。 ○多様な価値観に触れられるコミュニケーションの場をつくり、学校行事に参画する機会を設定します。

ウ アドミッション・ポリシー

- フレックス・ハイスクールの特色を理解し、学習に意欲的に取り組む生徒
- 将来の進路について前向きに考え、それに向かって努力しようとする生徒
- 学校や社会の規律を守り、他者を思いやることのできる生徒

(3) 校訓

「より広く より深く そして より高く」

3 特色ある教育活動

(1) 個別最適な学びを実現する教育課程と学習指導

- ① 四年制大学から就職まで、生徒の多様な進路希望に対応できる選択科目の充実や学校外学修等の活用
- ② 生徒一人一人の進路実現を目指した、基礎学力や発展的思考力を育む学習支援や受験指導の充実
- ③ 思考力・判断力・表現力を育成するための、深い学びにつながる探究活動の充実

(2) 自己実現に向けた組織的な生徒理解及び支援

- ① 生徒の悩みや問題などの早期発見・解決に向けた、スクールカウンセラー等との連携による定期的な面談等の実施
- ② スクールソーシャルワーカー等との連携による、生徒個々の生活環境に寄り添ったきめ細かな学習・生活に関わる支援
- ③ 卒業後を見通した、一人一人のキャリア形成に有意義な講演会やセミナー等の充実

(3) 多様性を尊重し、協働的に課題を解決する力を育む教育

- ① 自己理解や他者理解を深めるための、教育関連機関や行政機関、自治会等と連携した協働的な活動の推進
- ② 主体的に探究していく姿勢や態度を育成するための、生徒同士の学び合いの充実
- ③ 物事を計画し実行する力を育成するための、生徒主体で行う学校行事や地域活動等の実施

4 校歌・校章

多くの同窓生及び在校生から愛され、支持されてきた経緯を十分踏まえ、これまでの校歌や校章を継承



5 施設・設備

大教室兼会議室	生徒一人一人の学習ニーズに応じた多様な科目選択に係るガイダンス機能等の充実のため、1学年全員が収容できる大教室を整備
介護実習教室	福祉に関する科目の導入に伴い、介護に関する体験的な学習活動を行うための教室を整備
工業実習教室	工業に関する科目の導入に伴い、電子回路やプログラミングなど電子情報に関する実践的な学習活動を行うための教室を整備
職員室	定時制課程と通信制課程の2課程を設置することに伴い、職員室を拡充して整備